

第5回 JaF-DaF Forum (旧 JaF trifft DaF)

(日本語・ドイツ語教育者フォーラム)

主催：JaF-DaF Forum 実行委員会

この会は、ドイツにおける日本語教育および日本におけるドイツ語教育の現状、問題点について情報交換を行ない、今後の国際交流、研究協力等に関する自由な意見交換、ネットワーク作りの場とすることを目的としています。また、日独の共同プロジェクト等、実践報告の発表を募集いたします。今回は初めての企画として、移民・難民への外国語教育をテーマとして、基調講演をお願いしました。前半はこのテーマについても日本語教育・ドイツ語教育の観点から様々なディスカッションを展開できればと考えています。

ドイツ語教育、日本語教育等に関心のある方、日独の共同研究に興味をお持ちの教員、学生の方の参加をお待ちしております。

発表の申し込みは、林良子（神戸大学 rhayashi[at]kobe-u.ac.jp）または杉原早紀（ハンブルク大学 saki.sugihara[at]uni-hamburg.de）へ、タイトルと簡単な概要（100～200字程度）を1月15日までにお知らせください。

日時：2018年2月23日（金） 10:00 - 12:00

場所：ハンブルク大学アジア・アフリカ研究所 221 教室

プログラム

- ・基調講演 井上百子（チュービンゲン大学）「ドイツで難民にドイツ語を教える（仮題）」
- ・（その他発表募集中）
- ・日独教育現場、交流等に関する情報交換